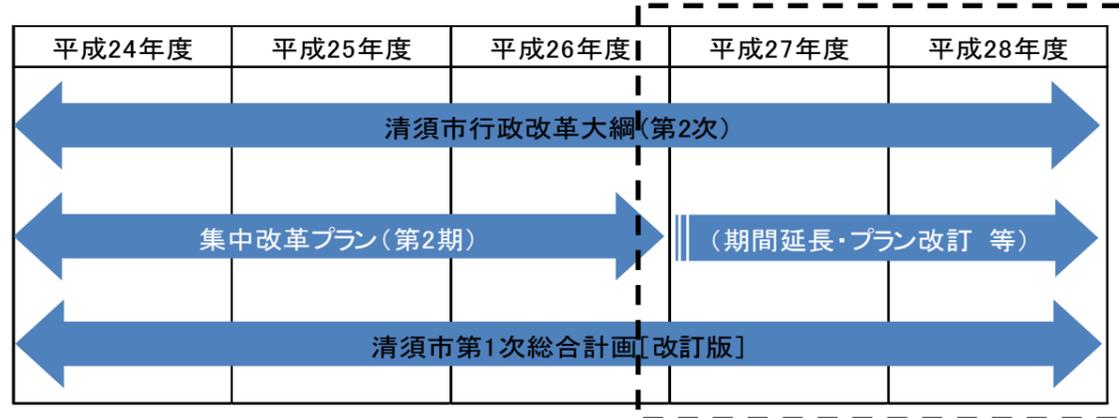


■今後の行政改革の取組みについて

1 平成27年度以降の考え方

- 現在、本市の行政改革は、集中改革プラン（以下「プラン」という。）により進めている。  
このプランは、清須市第2次行政改革大綱（以下「大綱」という。）の実施計画に当たる。
- 大綱は、平成24年度から5年間の計画となっており、その終期は平成28年度である。
- 現在のプランは、平成26年度までの3年間の計画期間となっており、大綱に位置付けている取組みを継続的に進めるため、**期間延長やプラン改訂等を今年度中に判断する。**  
その際は、清須市第1次総合計画の終期についても考慮する。



2 現在の進捗状況

○平成26年度を最終年度として、3年間の成果・効果額等を整理・公表予定である。

重点項目	取組項目数	完了・継続数	これまでの主な取組み内容
①行政体制の再構築	11項目	11項目	職員定数の削減、人事評価システムの実施等
②事務事業の再構築	13項目	8項目	金銭給付的事業（54事業）の見直し等
③公共施設の再構築	3項目	3項目	公共施設の見直し等
④財政システムの再構築	11項目	9項目	有料広告の掲載、遊休資産の売却等
⑤協働の推進	3項目	3項目	アダプト制度の推進等
⑥推進に向けて必要な取組み	5項目	5項目	行政評価システムの試験的な実施等
計	46項目	39項目	[進捗率：84.5%]

〔継続検討している項目〕

重点項目	取組項目
②事務事業の再構築	社会教育施設等の使用料の見直し※
	手数料の適正化※
	特別会計事業における受益と負担の適正化
	保育サービス（保育所）における受益と負担の適正化
	保育サービス（幼稚園）における受益と負担の適正化

※重点項目④財政システムの再構築において再掲

3 今後の方向性

○大綱終期までの2年間は、以下の4案の中から**プランのあり方**を選択し、今後内容を整理する。

項目	メリット	デメリット
①現プランの改訂 ア 期間の延長 〔現プランの期間延長に留める〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して46項目の進捗管理を実施</li> <li>・これまでの効果等の比較が容易</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標数値等が無い場合、達成度の把握が困難</li> </ul>
イ 目標数値の設定等 〔現プランの期間を延長し、取組項目の目標数値を設定する〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・46項目に目標数値を設定することで、明確で分かりやすい進捗管理が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年間のみの枠組みは、期間が短く計画性が不足</li> <li>・目標数値の設定が、困難な取組項目も存在</li> </ul>
ウ 取組項目の重点化 〔取組項目の中から、特定の課題を選択し、目標数値を設定する〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・46項目の中から、特定の課題分野を選択することで集中的な取組みが可能</li> <li>・併せて、目標数値を設定することで、明確で分かりやすい進捗管理が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定の課題分野の選択が必要（選択基準も明確化）</li> </ul>
②新プランの策定 〔現在の状況に即した内容で、新プランを策定する〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大綱の枠内ではあるが、現在の状況に即したタイムリーなプラン設定が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年間のみの枠組みは、期間が短く計画性が不足</li> <li>・大綱の枠内に留まるため、新プランと言えるほどの内容の刷新は困難</li> </ul>

▼事務局(案)：

①現プランの改訂（ウ 取組項目の重点化）を進めることが適切と考える

○大綱の各重点項目に掲げる取組項目の中から重点的に取り組む項目を選択し、目標数値を設定することで、大綱終期までの2年間、大綱に掲げる行財政システムの再構築に向けて、集中的かつ明確に行政改革の取組みを進めることができる。

- ・現在の計画期間3年度間の効果額（概算値）を算定
- ・大綱の各取組項目のうち、効果額を含めた進捗状況や施策・事業評価、市民満足度調査の結果等から、重点的に取り組む項目を設定
- ・重点的に取り組む項目の目標数値は、次期総合計画策定を考慮しつつ、明確な進捗管理が可能な数値を設定

⇒今年度中に内容を整理して策定